

兵庫医科大		I	II	III	AB	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	予想	
数学 B	数列	52	等差・等比数列				○1										
		53	いろいろな数列														
		54	数学的帰納法				◎2										
		55	漸化式						○1					◎2			
		56	確率と漸化式						◎2								
		57	数列の応用														
	ベクトル	58	成分														
		59	内積														
		60	平面ベクトルと図形				○1										
		61	ベクトル方程式														
		62	空間座標・図形														
		63	空間ベクトルの内積												○1		
		64	空間ベクトルと図形						◎2		◎2						
		65	空間ベクトル方程式														
	数学 III	関数と極限	66	分数・無理関数													
67			数列の極限									◎2			○1	△	
68			漸化式と極限									○1					
69			無限級数												◎2		
70			関数の極限		○1											○1	
71			微分係数・導関数					○1									
微分		72	曲線の接線・法線								◎2						
		73	関数の増減・凹凸				○1								◎3		
		74	Mm														
		75	方・不等式への応用														
		76	速度・加速度										◎2				
		77	積分の計算							○1				○1			
		78	定積分で表された関数				○1	○1								◎3	△
		79	定積分とMm								○1						
積分		80	定積分と等式・不等式														
		81	定積分と数列														
		82	区分求積法														
		83	面積				○1									◎3	△
		84	体積		◎3										◎3	◎3	△
		85	曲線の長さ														
		86	微分方程式														
		87	行列の計算														
数学 C		行列	88	逆行列													
			89	行列のn乗													
	90		点の移動・回転														
	91		放物線														
	式と曲線	92	楕円														
		93	双曲線														
		94	2次曲線と直線														
		95	媒介変数表示														
		96	極座標と極方程式														
		97	条件付き確率と乗法													◎4	
確率分布	98	二項分布															
		2015予想															
		数Iからは二次関数の最大最小か、正弦・余弦定理、空間図形への応用であろう。□															
		数Aは確率の計算、独立・反復試行が頻出である。□															
		数IIは指数・対数が今年も出るだろう。															
		数IIIからは数列の極限、定積分で表された関数、面積・体積であろう。□															